

ふるさとほらど通信

第4号 平成22年1月1日

ほらどまちづくり委員会



2010年も地域の力を結集して
“ほらど”を盛り上げよう！



ほらどまちづくり委員会 活動報告

委員会では本格的に活動を開始した昨年の4月以降、地域の諸団体や個人と連携し下記の様な事業を実施しました。今年も更なる地域の活性化と発展を地域の皆さんと一緒に進めて参りたいと思います。委員会に対するご意見やご要望をお気軽にお寄せいただけましたら幸いです。

①地域内バス運行

目的：地域に望まれる交通体系の構築

内容：地域バス運行の研究と実証実験

担当：地域バス運営協議会（委員会の役員会と広報部会 行政の担当者 ほか）

②防災会議

目的：地域住民の安心と安全の確保

内容：効果的な防災事業に向けた会議の実施と事業計画の策定

担当：委員会事業部会 防災事業（警察、消防、行政の担当者 自治会支部長 委員会委員長 ほか）

③農業推進会議（含特産品開発）

目的：農業推進 生きがいづくり

内容：生産者同士が交流を図る生産促進会議の開催

キウイカレー、干し野菜カレー等の調理試食会の開催

担当：愛農会 特販協会 ふるさと塾特販部会 ほか

④夏まつり

目的：コミュニティの構築 地域の活性化

内容：夏祭りの開催（盆踊りの実施、夜店を開く）

担当：委員会事業部会 交流事業（商工会青年部 キウイスポーツクラブ 栗原地区青年団 ふるさと塾特販部会）

⑤文化発表会 with ユキヒロ

目的：文化活動、生涯学習の推進 活動発表の場の提供 ほか

内容：文化発表会の開催 歌手ユキヒロのコンサート実施

担当：委員会事業部会 学習・交流事業（文化協会 中学生 洞戸村ふるさと塾 ほか）

⑥郷土展望講演会

目的：郷土の今を知り未来への夢を展望する。

内容：地域内の各分野で活躍する人を講師にした講演会を開催
地域の若手による3講演

担当：委員会事業部会 学習事業

⑦センターイベント

目的：生涯学習センターでイベントを開催することで、情操教育等の推進と地域バスの利用を含めた住民活動の活性化を促進する。

内容：読み聞かせ教室等の開催（送迎に地域バスを利用）

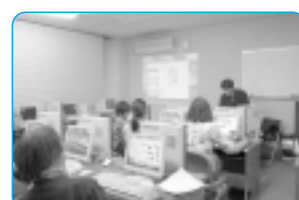
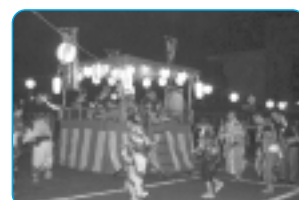
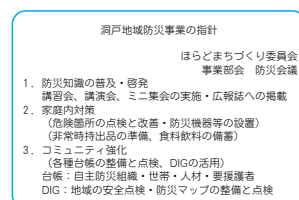
担当：読み聞かせボランティアの会 ほか

⑧ネットサロン事業

目的：情報リテラシー教育 地域情報の発信 デジタル格差の解消

内容：パソコン操作利用講習 インターネットの利活用講座 トラブル解決等の出前講座

担当：委員会 ICT部会（旧ネットサロン部会）



⑨地域広報誌の発刊

目的：地域の情報、活動の広報 コミュニティの推進

内容：ふるさとほらど通信の発行 1月、4月、7月、10月

担当：委員会広報部会（社協 キウイスポーツクラブ 洞戸村ふるさと塾
ほか）



⑩生涯学習センター便り発行

目的：頻繁なミニコミ活動による地域情報の共有

内容：センター活動を中心としたミニコミ誌、生涯学習センター（ガクセン）
便りの発行 毎月

担当：委員会総務部会



⑪生涯学習センター貸し館業務

目的：生涯学習の推進 福祉活動の推進 地域の活性化

内容：センター管理

貸し館業務（文化、教育、福祉活動、会議、イベントほかに供用）

担当：委員会総務部会



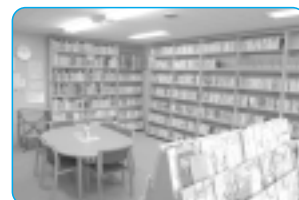
⑫図書館業務

目的：図書館業務を通じて住民の生涯学習を推進する

内容：図書室管理

図書の貸出し促進 読み聞かせ教室の開講

担当：委員会総務部会

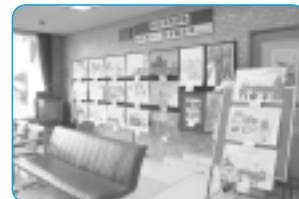


⑬エントランスホール展示会

目的：作品の紹介と交流 作品発表の場の提供

内容：生涯学習センターホールでの団体、個人の作品展示

担当：委員会総務部会（各種団体、個人）



⑭ロビーパソコンの開放

目的：情報技術に気軽に触れられる機会を提供し利活用を促進する。

内容：ロビーにてインターネットに繋がり自由に使えるパソコンを開放し活用
の補助等も行う。

担当：委員会総務部会



⑮自治会活動支援

目的：自治会活動の支援

内容：敬老会開催業務の請負

自治会洞戸支部の案内文書の作成と発送

自治会の案内文書の作成とコピー

担当：委員会総務部会 自治会洞戸支部



⑯農業活性化支援

目的：農産物の販売に情報機器を活用する等、推進を側面から支援する。

内容：農産物の販売時に必要な食品表示シートの発行等

担当：委員会総務部会 愛農会 農産物生産者 ほか

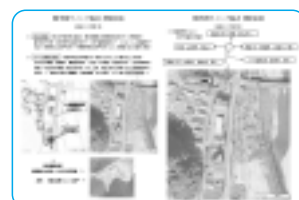


⑰まちづくり企画

目的：まちづくりの企画 立案

内容：拠点構想実現に向けての研究と提言

担当：委員会企画部会 洞戸村ふるさと塾



エコキャップ回収の報告

昨年の10月31日に開催した文化発表会に寄せられたエコキャップの受領証が届きました。

この活動でポリオ感染の恐怖から逃れることができる友だちが、世界のどこかに確かにいるのです。

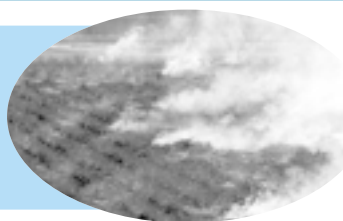
皆さんの行動に心から感謝申し上げ、お礼と報告に代えます。本当にありがとうございました。

今後も回収ボックスを生涯学習センターのロビーに設置します。引き続きご協力をお願いします。



火を点けるその前に そのケムリ 誰かの迷惑になっていませんか？

洞戸は野焼きなどの焼却煙で迷惑を被っている住民が非常に多い地域です。
当人に面と向かってやめて欲しいとは、なかなか言えないもの。
相手の立場に立って、周囲への気遣いを心がけましょう。
そのケムリでご近所さんが泣いてます。



貴方も私達と新しい洞戸創りに挑戦しませんか？

ほらどまちづくり委員会では事業スタッフを募集しています。

参加したい、やってみたい事業等ございましたら、
是非ご一報ください。

皆様からのご連絡を心からお待ちしております。

キウイスポーツクラブ 会員募集中

平成22年度会員を募集中、新規の方は申し込み用紙にて、継続の方は電話でも受け付けています。会費を添えて、事務局（関市洞戸運動公園内）までお申し込みください。
※詳しくはクラブ事務局（☎58-8686）まで。

スポーツ用品のことなら

やよいスポーツ

関市桜ヶ丘1-2-10
☎0575-22-1601

KSC会員特典：KSC会員証を提示すれば、
お買い物が3%お得に！

キウイ杯少年野球大会 両チーム優勝



10月21日に行われた決勝戦では両者譲らず、延長戦を戦うも引き分けとなり、飛瀬チーム（写真左）と栗原チーム（写真右）の両チーム優勝となりました。参加チームは、栗原・飛瀬・奥洞戸・下菅谷・市場・少年野球育成会の6チームでした。

海釣り大会

10/12（18名参加）
福井県美浜町日向湖



スポーツ少年団清掃活動

11月28日にキウイマラソンのためにスポーツ少年団のみなさんがコースと周辺の清掃活動をしてくれました。



総合型スポーツクラブ 美濃地区交流会

10月25日、美濃地区（関市・美濃市・郡上市）にある総合型地域スポーツクラブの交流イベントとして、関市上之保地区でウォーキング大会を行いました。今回は上之保の『ほえみスポーツクラブ』と当クラブの共催で行いました。



スポーツ少年団体力測定 & パターゴルフ大会

11月3日、午前中にスポーツ少年団員の体力測定を行いました。また、午後からはパターゴルフ大会を開催しました。今年のパターゴルフ大会の参加者は小学校低学年だけの参加で人数的には少さみしい大会となりました。

成績は、以下のようでした。

- 1位 本城彩帆さん
- 2位 阿曾広也くん
- 3位 大澤寛人くん



「幸せの黄色いレシートキャンペーン」

毎月11日の「イオン・デー」にマーゴで買い物をして専用の投函ボックスにレシートを投函して下さい。

健康講座『メタボリックシンドロームの話』

今年の健康講座は、近年良く耳にするメタボリックシンドロームを取り上げてみました。

メタボリックシンドロームについて、関中央病院の三輪純子管理栄養士に、原因・予防法等をわかりやすく教えていただき、その後「脱メタボ体操」ということで洞戸保健センターの国枝美香代保健師に手軽にできる運動を教えてくださいました。

◆「メタボリックシンドローム」ってなに？

お腹周りに脂肪がつく内臓脂肪型肥満に加えて、高血糖、高血圧、脂質異常（高脂血症）といった危険因子を二つ以上併せ持っている状態で「内臓脂肪症候群」とも言われています。

◆「メタボリックシンドローム」はどうして危険なの？

動脈硬化を急速に進行させて、脳梗塞、心筋梗塞といった命に関わる病気へとつながっていきます。

また、危険因子が重なるほど心臓病の発症の危険性が高まります。（日本人の三大死因は、1位＝ガン、2位＝心臓病、3位＝脳卒中）

◆「メタボリックシンドローム」はどう防ぐ？

内臓脂肪のたまる最大の原因は「食べ過ぎ」や「運動不足」です。生活習慣を改善して内臓脂肪を減らすことが大切です。



あなたは大丈夫？ メタボリックシンドロームの診断基準をチェック！

内臓脂肪の蓄積 ……………腹囲（へそ周り）男性…85cm以上
女性…90cm以上

※内臓脂肪の蓄積に加えて、下記の項目の2つ以上があてはまると、
メタボリックシンドロームと診断されます。

・脂質異常	中性脂肪	150mg/dl以上	} のいずれかまたは両方
	HDLコレステロール	40mg/dl以上	
・高血圧	最高血圧	130mmHg以上	} のいずれかまたは両方
	最低血圧	85mmHg以上	
・空腹時血糖値		110mg/dl以上	

今回の健康講座への参加者は24名でしたが、今後もより多くの方に参加していただき健康への意識を高めていただきたいと思います。

なお、今回の「メタボリックシンドロームの資料」がほしい方は、洞戸支部社協にありますので、お問い合わせください。

介護者の集い 10月7日（美乃武にて）

自宅でご家族を介護されている皆さんに、心身のリフレッシュをしていただくことを目的に介護者の集いを計画しました。

5名の参加者が、昼食をとりながら、包括支援センターの中林保健師に心配事を相談されたり、適切なアドバイスや提案をもらい、楽しい時間を過ごしました。

関市民健康福祉大会

10月17日に関市わかさプラザで開催され、福祉関係の功労者表彰がありました。

関市民健康福祉フェスティバル

10月18日に関市文化会館で開催され、たくさんの催し物や各種団体のバザーが来店され、多くの市民で賑わいました。

役員研修会

地に刻まれる大自然の足跡

11月13日、社協の一日研修会に、日赤奉仕団員として参加させていただきました。

当日は、雨が降ったりやんだりのあいにくの天気でしたが、山々の紅葉の素晴らしさに目を奪われ、心弾むバスの中、着いた所は根尾谷断層地震観察館でした。

明治24年10月28日朝に発生した大地震。平和な山里の生活は一瞬にして地獄と化した事でしょう。震源地である同地区は6mもの地層のずれができ、崩れ落ちた集落、呆然と立ち尽くす人々、数々の写真・絵物語を見ているうちに自分の体が震える思いでした。阪神淡路の地震の様子を見聞きした時も同じ思いを味わいました。根尾は同じ岐阜県、身近な所でもあり一層の思いでした。

今、世界中で毎年何らかの大きな災害が発生しています。いつ災害に遭遇するか予測がつかません。起きてほしくない、でも「いざ」という時、どれだけ慌てず行動ができるか、何ができるか、色々と考えさせられる一日でした。

(古田良子)



地域ふくし懇談会

9月30日、洞戸基幹集落センターにて、森島会長、中部学院大学坂野先生のご出席のなか、53名の参加をいただき開催しました。

テーマ：・災害時の要支援マップと高齢者の見守りについて

・子どもの見守り活動について

子供会の役員の方より活動などの現状と、昨年度の問題点の解決策を報告していただき、地区別でグループ討議をしました。

その中で、挨拶はまず大人から、子ども達にも近所のお年寄りの存在を認識してもらうことも大切、災害時には高齢者の確認を的確にすることが重要など、日頃から見守り活動の大切さなど、坂野先生からアドバイスをいただきました。

西部社協との交流会

洞戸支部社協役員10名と、関市西部社協役員18名の交流会を10月3日に洞戸生涯学習センターにて開催しました。

西部地区は、洞戸の約5倍の人口を有する地域で、各種事業を活発に行ってみえます。両社協の発表の後、洞戸観光ヤナで昼食を共にし、意見交流を行いました。



地域ミニ集会

11月14日、下洞戸活性化センターにおいて地域ミニ集会を開催しました。最初に支部社協より事業内容の説明、続いて包括支援センター・中林保健師からの講話、自由討議という内容で行いました。

参加者からは、少人数の集会ではありましたが、たいへん内容の濃い集会だったとの意見が聞かれました。



寄附の御礼

大竹慶侍さん（洞戸市場）より、ディスプレイセンターへプラズマテレビ（42V型）を寄附していただきました。

ありがとうございました。

これからの活動予定

2月 配食サービス

3月 見守り事業（絵手紙配布）

ふれあいいきいきサロン交流会（24日）

市政だより (6)



関市議会議員 林 修 美

関市の観光

関市は清流長良川や川浦地区の壮大な自然に代表されるよう、美しい自然環境に恵まれています。

また、世界に誇る「刃物のまち」として知られる通り名刀「関の孫六」の歴史と、伝統を受け継ぐ関鍛冶・刃物産業をはじめ、小瀬鵜飼、史跡、神社、仏閣などの観光資源にも恵まれています。

さらに、観光レクリエーション施設として、百年公園や中池公園、キャンプ場、温泉、道の駅、関鍛冶伝承、円空館、篠田桃紅美術空間など、四季を通して楽しむことのできる多くの資源があります。

関市ではこれらの自然、歴史、伝統、文化に根づいた個性を活かして、元気で魅力あふれるまちづくりを進めています。

◎主な年中行事として

- 1月 古式日本刀鍛錬打初式（2日）
- 2月 初観音（吉田観音 18日）
- 3月 関シティマラソン（第3日曜日）
迫間不動尊・春季大祭（第4日曜日）
- 4月 桜まつり（寺尾ヶ原千本桜公園 上～中旬）
花馬まつり（武芸八幡宮 中旬の日曜日）
関まつり、あんどんみこしコンクール（第3土曜日と翌日）

- 5月 小瀬鵜飼（11日～10月15日）
- 6月 菖蒲まつり（百年公園 中旬）
あじさいまつり（板取 中旬～7月上旬）
- 7月 天王まつり（春日神社 下旬）
- 8月 円空川まつり（弥勒寺 第1日曜日）
九万九千日（吉田観音 9日）
関市民花火大会（13日）
お十七夜（大門町 17日）
地藏まつり（吉田町他 23日）
- 9月 迫間不動尊・秋季大祭（第4日曜日）
- 10月 刃物まつり（市内一円）
オートムフェスティバル（百年公園 下旬）
- 11月 高賀神社秋の大祭（3日）
刃物の日 刃物供養祭（鍛冶伝承館 8日）
元重翁慰霊祭（千手院 8日）
洞戸キウイマラソン（洞戸 最終日曜日）

◎古式日本刀鍛錬一般公開

3月、4月、6月、11月の第1日曜日

◎関鍛冶伝承館

刃物関係の資料展示、実演等

入館料（大人 200円、子ども 100円）

休館日は火曜日及び祝日の翌日

◎濃州関所茶屋

観光案内 体験ができるイベント工房

郷土料理の店 新鮮野菜の販売

入館料無料 休館日は火曜日及び祝日の翌日

以上のように多くの観光施設を中心としたイベントが1年を通して催されています。
一度見学、参加されてはどうか。

編集後記

▶ふるさと通信第4号をお届けします。
年度内の発行はここまでです。来たる4月にはもっと充実した内容のものをお届けしたいと思います。
▶まちづくり委員会の活動も、昨年は試行錯誤の連続でした。しかし、その一つ一つが将来の礎となる活動であったことと思います。また、その行いが地域を活性化し、住みよいほらどに変えていけるものと信じています。22年度のさらなる飛躍を年の初めの誓いにしたいと思います。（f）

ふるさとほらど通信 第4号

平成22年1月1日

ほらどまちづくり委員会
広報部会

関市洞戸市場294-2
関市洞戸生涯学習センター内
TEL <0581> 58-2115